

平成24年12月吉日
社団法人日本建設業連合会

**「平成24年度 VE等施工改善事例発表会 ―未来に引き継ぐ確かなものを―（大阪）」
の開催について**

コスト縮減と品質確保は、建設業にとって不断に追求すべきテーマといえます。

建設投資が年々縮小する中、官庁工事では平成17年度以降、VE活用型入札である総合評価方式が導入されました。民間工事ではVE提案によるコスト低減や工期短縮を求められるケースが増えており、価格だけではなく技術提案の優劣が受注を左右する状況が続いています。VEは生産現場における価値向上手法というだけでなく、受注のための有効なツールとして重要性が増しています。

近年、VEの重要性が増す一方で、施工技術のIT化や環境問題への対応も課題とされ、建設現場の今を発信することも意義のあることと考え、当発表会は、VE事例はもとより施工改善事例に対象を拡大した「VE等施工改善事例発表会」として開催しています。

発表される事例は、それぞれに実際のプロジェクトで成果を上げたものです。本発表会を建築物の価値向上や施工改善の実効を上げるための良い機会にさせていただきたく、関係者多数のご出席をお待ちしております。

また、本年度は、特に安全・安心の建築・街づくりをテーマに、独立行政法人建築研究所の石原主任研究員様による「天井の地震被害と基準の整備に資する検討等について」のご講演を企画いたしております。

記

1. 開催日時；平成25年2月15日（金）13：00～16：40（受付開始；12：30）
2. 会場；エル・おおさか（大阪府立労働センター）（定員200名）
大阪市中央区北浜東3-14 TEL06-6942-0001（代）
3. 主催；社団法人日本建設業連合会
4. 後援；一般社団法人 不動産協会
（順不同） 社団法人 日本ビルディング協会連合会
一般社団法人 大阪建設業協会
一般財団法人 建築コスト管理システム研究所
公益社団法人 日本バリュー・エンジニアリング協会

5. 対 象；建物所有者、設計者、建設行政担当者、総合建設会社関係者

6. プログラム（敬称略・順不同）

| 時 間 | テ ー マ | 講 師 |
|-------------|---|--|
| 13:00～13:10 | 開会挨拶 | (社)日本建設業連合会 専務理事 大久保 和夫 |
| 13:10～13:40 | 講演 「天井の地震被害と基準の整備に資する 検討等について」 | 独立行政法人建築研究所 建築生産研究グループ 主任研究員 石原 直 |
| 13:40～15:00 | VE事例発表（前半4題） 狭隘敷地におけるPCa版等重量資材の揚重 方法の最適化 大空間における大規模支保工ステージの 改善 アイランド工法による地下工事のコスト 低減と工期短縮 免震上部基礎躯体におけるコストダウン | 前田建設工業 三竿文太郎 三井住友建設 山口 陽平 フジタ 三宅 孝志 西松建設 安藤 潤 |
| 15:00～15:10 | 休 憩 | |
| 15:10～16:30 | VE事例発表（後半4題） 営業中の巨大駅上空における大空間構造 物の施工法の改善 システム天井工事の合理化・多能工化 改修工事の原価・品質・安全の改善 外付けブレース型耐震補強工事における コストダウン | 大林組 川上 宏伸 鹿島建設 富田 武志 清水建設 小倉 英樹 浅沼組 佐藤 尚隆 |
| 16:30～16:40 | 閉会挨拶 | 技術提案制度専門部会 主査 宮川 宏 |

7. テキスト ; 「平成24年度 VE等施工改善事例発表会資料」 A4版

8. 「建築CPD情報提供制度」について

本講習会は、(財)建築技術教育普及センターが運営する「建築CPD情報提供制度」認定プログラムです。

同制度の単位登録申請をご希望の方は、当日会場で「CPD登録記入名簿」に「建設CPD情報提供制度参加者ID」または「一級建築士登録番号」と氏名をご記入ください。

9. 受講料 ; 3,000円 (テキスト代含む)

10. 申込方法 ; 受講を希望される向きは、別紙申込書 (コピー可) にご記入の上、受講料を添えて現金書留でお申し込み下さい。折返し、申込担当者宛にて受講票と領収証をお送り致します。

※送金手数料は、御社のご負担でお願いいたします。

11. 申込期日 ; 定員になり次第〆切と致しますので、開催日際にお申込みの場合はあらかじめお電話でご確認下さい。

12. 申込先 社団法人日本建設業連合会建築部大阪事務所 VE発表会担当者宛

(TEL : 06-6941-4788 Fax : 06-6946-8301)

〒540-0031 大阪市中央区北浜東1-30 大阪建設会館3階